

## 武庫女大の研究活動紹介

武庫川女子大の教育や研究活動のPRイベント「武庫女スマイルフェス」が15日、西宮市甲子園八番町の商業施設・ららぽーと甲子園で開かれた。学生が幾つものブースを設け、化学実験や、開発した化粧品の紹介などに買い物客が足を止めていた。16日まで。

化粧品のコーナーでは、薬学部の学生が開発したオリジナルのハンドクリームを使って手入れを実演。別のブースでは健康・スポー

ツ科学部の学生が企業と共同開発した日焼け止め効果の高い化粧品を披露し、多くの来場者を集めた。

生活環境学部の学生は、気泡を出す固形入浴剤「バスボム」やスライム作りの体験ブースを設置し、子どもたちが次々に挑戦した。近くに住む保育園児、吉本さくらちゃん(4)はバスボム作りに参加し「優しく教えてもらった。家に帰ったらすぐにお風呂に入りたい」と喜んでいた。

きょうまで西宮で催し



子どもに「バスボム」の作り方を教える学生たち(西宮市で)